



## 外壁防水はどのように標準化されているのですか？

A

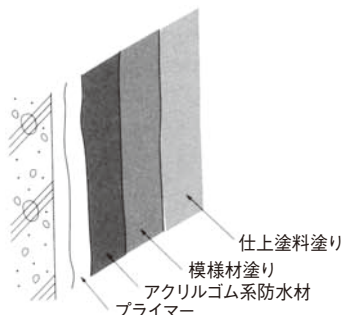
(1) JIS A6021建築用塗膜防水材の「外壁用塗膜防水材」に規定されています。

種類として、アクリルゴム系(主体)、ウレタンゴム系があります。他にクロロプレンゴム系、シリコンゴム系が記載されていますが、ほとんど使われていません。外壁防水材は屋根防水材から発展した材料で、屋根防水と同様、責任施工体制で最長10年間の防水保証を提供しています。

他に、JIS A6909建築用仕上塗材「防水形」がありますが、外壁仕上塗材から発展した材料のため、施工体制はオープンで防水保証はありません。名称は「伸長型」から「防水形」に変遷した経緯があります。

(2) (一社)日本建築学会『建築工事標準仕様書・同解説JASS8防水工事』に規定されています。

JASSはJISに規定される材料の仕様(使用量、塗布工程等)を定めています。新築工事が対象でJASS8のメンブレン防水工事の塗膜防水工法に「アクリルゴム系外壁用塗膜防水材・外壁仕様」として規定されています。種別記号は、L-AW(L：液体、A：アクリルゴム、W：壁)です。他にアスファルト防水、シート防水、塗膜防水(ウレタンゴム系、ゴムアスファルト系)が規定されていますが、いずれも屋根用防水で外壁用はアクリルゴム系のみです。



解説図 防水層の種別L-AWの例示

表 アクリルゴム系塗膜防水工法・外壁仕様(L-AW)

| 工程   | 部位     | 外壁(RC・PCa・ALC下地)                    |
|------|--------|-------------------------------------|
| 工程-1 |        | プライマー塗り〔0.2kg/m <sup>2</sup> 〕      |
| 工程-2 |        | アクリルゴム系防水材塗り〔1.7kg/m <sup>2</sup> 〕 |
| 工程   | 保護・仕上げ | 化粧材                                 |
| 工程-1 |        | 模様材塗り                               |
| 工程-2 |        | 外壁用仕上塗料塗り〔0.3kg/m <sup>2</sup> 〕    |

【出典】日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説JASS8防水工事」2008年2月

次回は、住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)、国交省仕様についてお話しします。